

## 令和2年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

## 1 事業概要

1 事業概要		課等No.	51	事業No.	288		
事務事業名		多様な学習交流支援事業		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続		
担当課等名		公民館		開始	終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画		4	自然と歴史を守り活かし伝え、新たな文化をつくりだす			
			9	個性を尊重し、多様な価値観を認め合いながら、交流する			
	分野別計画	飯田市版総合戦略					
		飯田市教育振興基本計画					
		飯田市公民館基本方針					
	法令・例規等	社会教育法					
		飯田市公民館条例					
事業目的	対象	各地区住民、全市民					
	意図	地区の特色を生かした多様で主体的な学びを通して、地域の自治を担う人材の育成をめざす。					

## 2 事業内容

事務事業を進める 上での課題認識 (前年度評価) 印はISO配慮事項		公民館は、住民の主体的な学習活動を通じて住民自治の意識を育む役割を担ってきていますが、さらに多様な学びと交流の機会を提供することで、地域の課題解決に向けた事業展開や学習活動となるよう支援していきます。特に、次世代を担う人材の育成は課題です。							
2年度 取組	取組内容				経費の内容				事業費(千円)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区住民が主体的に企画運営していく課題解決に向けた各種学級講座を実施します。</li> <li>・芸術文化学習交流を通じて伝統文化の継承活動を支援します。</li> <li>・郷土を学ぶ交流を通じてふるさと意識を醸成します。</li> <li>・健康学習交流を通じて、自身の健康への関心を高めます。</li> <li>・身近な環境に関心をもつための学級講座や主体的な保全活動を支援します。</li> <li>・人権平和、多文化共生学習を通じて、平和を尊ぶとともに、多様性への理解を深めます。</li> <li>・30代～50代を中心とした次世代を担う地域人材を育成するため、専門委員会活動が充実するよう支援します。</li> </ul>				市民大学、高齢者学級等の学習交流		3,212		
					ふるさとコンサート、伝統文化継承活動等		947		
					ふるさと学習、教材作成等		711		
					健康講座、ニュースポーツ交流等		228		
					環境講座、保全活動等		206		
					日本語教室や国際理解教育、平和学習等		1,480		
					会計年度任用職員（社会教育コーディネーター）		2,035		
					その他の経費		0		
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)			単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度
				回	計画	実績	計画	実績	計画
	講座等開催数			回	1,500	1,463	1,500	1,466	1,500
	延べ参加者人数			人	45,000	49,823	45,000	50,023	50,000
	専門委員・実行委員等の人数			人		894		895	
									895
2年度 予算	財源の状況(千円)		当初予算額	特定財源内訳及び補足事項					
	事業費 計		8,819	(国) 過疎地域等自立活性化推進交付金 (10／10) 150千円					
	国庫支出金		150	(そ) 多文化共生のまちづくり促進事業助成金 (10／10) 1,048千円					
	県支出金		0						
	地方債		0						
	その他		1,048						
	一般財源		7,621						

### 3 事務事業を構成する予算科目